

家事



手伝い

我が子の能力を鍛えるには、最高の教材だと思いませんか？

家事手伝いを、全くやらない人とイヤイヤと仕方がなくやる人、意識して家事手伝いから、思考錯誤をしながら学ぶ人では、思考能力や他の能力の発達が全く違いますよね。それに家事手伝いは、独立して生きていくには、絶対に必要なスキルですよね。

(スキルとは、練習や訓練によって磨かれる能力や技術、技能などですね)



No.2

掃除と整理整頓は、綺麗に、清潔に暮らす為に必要だし、炊事は包丁の使い方が学べるし、味も工夫すれば美味しいご飯が食べられるようになりますよね。それに、洗濯をしない衣服は不潔で汚いし清潔な環境は保てないので、家事の練習は多い方が、慣れてくるので、素早く出来るようになりますよね。

意識してどんな手順で作業をすれば？どうすれば綺麗で、素早い作業が、どうすれば無駄な動きを減らせるのかなど、考えながら試行錯誤をすれば、思考錯誤の数が増えれば増えるほど、考える内容や量が増えるので効率が良くなるし、思考能力などの能力が発達すると思いませんか？



No.3



ですから、幼い時から、意識して家事手伝いをしていた子供は、作業の手順を知っているので、社会人になり仕事のやり方や目的を聞けば、**自分の脳内でシミュレーション**をしながら、どうすれば早く綺麗に、効率良く出来るのか、常に考えているので、命令されなくても自分で必要になる仕事が探せるので、**仕事を出来る人に、社会に貢献が出来る人になれるのです。**

幼い時から家事をやっていない人と適当にやっていた人は、将来、仕事をして、辛い事や面倒な事、嫌な事や興味が無い事、命令された事など、嫌だと思った瞬間、仕事を止めてしまう人が多いので、責任感もやる気も全く無いし、仕事が長続きしないので、仕事を転々とする人が多いですよね。



No.4



それに、仕事の手順を教えても、普段から考えていないので、思考能力も記憶力などの能力も弱いし、普段から考えていないので、指示や注意をされないと動けない人が、「立ちんぼ」のままの人が多いと思いませんか？

それに、無能の人ほど、自己中でプライドだけが高い人も多いので自分より出来る人をねたんだり怨んだりする人も居るし、手柄を横取りする人や出る杭を打って攻撃する人も居ますよね。



No.5

我が子の才能を伸ばせる親になるのか、ただの木偶の坊(でくのぼう)無能で常識を知らない子供に育てるのかは、子育てひとつで変わつてしましますよね。あなたはどうしますか？

家事手伝い

2024.02.12

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

